



在日イタリア大使館

2027年国際園芸博覧会イタリア館への協賛募集に関する公示

文書番号：8211 15.10.2026

Expo Yokohama 2027（以下「GREEN×EXPO 2027」）は、「Scenery of the Future for Happiness」（幸せを創る明日の風景）をテーマとする国際園芸博覧会であり、2027年3月19日から9月26日まで開催されます。

横浜は、国際的な開放性、そして緑・商業・イノベーションの文化と歴史的に結びついてきた都市であり、本博覧会の開催地として極めて恵まれた環境を提供します。会場には広大な展示エリアがあり、没入感のあるインパクトの大きい体験を創出できるため、企業プレゼンテーションや実証プロジェクトにも適しています。

来場者は1,000万人以上が見込まれ、幅広く多様で専門性の高い来場者層に向け、ブランドの認知度を大きく高めるとともに、経済事業者、投資家、バイヤー、政府機関、および主要な国際的な主要ステークホルダーとの具体的な接点を生み出すことができます。スポンサーは、自社のブランドをグローバルなイベントと結びつけることで、単に催しを支援するだけでなく、評判・関係構築・イノベーションのための国際的なプラットフォームの内に参画することになります。これは、極めて高い格式を備えた場において、自社の知名度を高め、市場での位置付けを強化し、ビジネス関係を発展させるまたとない機会です。

GREEN×EXPO 2027は、自然、持続可能な社会、共創を軸としたテーマ設定により、対象となる企業の範囲を広げています。花き・園芸分野に限らず、農業、アグリテック、食、持続可能なインフラ、脱炭素化、技術革新、グリーン経済、デザイン、応用技術に関するソリューションやノウハウ、さらに未来都市のウェルビーイングに資するソリューションを重視しており、多くのサプライチェーンに横断的な波及効果が見込まれます。

本博覧会は、企業、政府機関、研究機関、各国政府が出会う場として構想されており、ネットワーキング、ビジネスマッチング、ジョイントベンチャー、新市場へのアクセス、国際展開の具体的な機会を提供します。

こうした枠組みの中で、イタリア館は「Designing Harmony between Nature, Tradition and Innovation. Through culture, creativity and industry（自然・伝統・イノベーションの調和をデザインする：文化、創造性、産業を通じて）」をテーマに掲げます。自然、伝統、イノベーションを対立するものとしてではなく、人を中心に据えた一つの発展モデルを構成する要素として捉える、というビジョンを提示します。

イタリアは、博覧会の総合テーマを、土地の賢明な管理、農業の知恵の継承、先端研究、持続可能性に応用される技術を称えるストーリーを通じて表現します。この観点から、農業におけるイノベーション（水を効率的に利用するシステムや気候変動に強い作物を含む）は、景観を守り、地域コミュニティを強化し、持続的なウェルビーイングを生み出す手段として紹介されます。



在日イタリア大使館

イタリア館・イタリア庭園のコンセプトでは、水が中心的な役割を担い、不可欠な天然資源、技術革新の応用分野、そして国際協力的手段として中心に位置付けています。庭園はまた、生きた生産的な菜園となり、日伊の科学協力の場合として、インスタレーションの展示も可能です。協賛企業にとっては、象徴的価値と評判上の価値の高いプロジェクトと関わり、卓越性、創造性、産業、そして環境と地域社会に配慮しながら革新する力に基づくイタリア像の発信に貢献することを意味します。2025年大阪・関西万博の経験は、ビジネスと経済外交のプラットフォームとしてのこの形式の有効性を既に実証しており、国際博覧会への参加がイタリア館と組むパートナーズに具体的な機会をもたらすことを示しています。

GREEN×EXPO 2027イタリア政府代表（以下「政府代表」）は、イタリア館の実現のために付与された公的任務を踏まえ、2017年11月2日付イタリア外務省令第192号（2024年1月17日付同省令第32号により改正）に基づき、関心を有するすべての官民の事業者を対象に、以下の商品・サービス分野について、金銭による協賛（Cash）および／または役務・物品の現物提供による協賛（Value in Kind）の提案を募集します。

技術協賛：

- 浴室家具、衛生陶器、水栓および浴室用アクセサリ
- 屋内・屋外用家具
- 屋外エリアの日除け設備および付属品
- 演出・制作、音響、映像等の機器
- 内装・外装の仕上げ材および被覆材
- 照明技術、照明器具および装飾用ランプ
- 造園、庭園および緑化全般、樹木および低木
- 木材および木製品
- 芸術的噴水、水景建築および水を利用した微気候制御システム（ミスト、水盤等）の設計・設置
- 飲食サービスおよび関連設備
- 国内・国際の配送および輸送サービス
- 建物の管理・制御および来場者の快適な利用を確保するためのシステム
- プラグアンドプレイ方式の冷暖房システム
- セキュリティおよびビデオ監視システム
- カーペット、タペストリー、カーテン・機能性ブラインドおよび繊維製品

その他の協賛：

- 個人用の日除け用品
- 旅行代理店サービス
- メディア・広報および出版活動
- 文房具



在日イタリア大使館

- 保険
- 案内スタッフの制服（男女）
- グラフィックおよび案内サイン
- マーチャンダイジングおよび土産各種
- レンターカー
- 美術作品およびアートインスタレーション
- 芸術、文化およびエンターテインメントのパフォーマンス
- 食品、アルコール飲料およびノンアルコール飲料
- ソーシャルウォール、データ可視化、インフォグラフィック、ダッシュボード（静的・インタラクティブ）の制作
- コンテンツの企画およびプログラミング
- 同時通訳サービス
- パンフレットその他の資料の印刷
- 楽器

関心を有する経済事業者は、いかなる拘束力も持たない協賛提案をご提出ください。

協賛提案には、以下を明記する必要があります。

1. 提案企業の事業分野
2. 提案する協賛の対象および内容
3. 以下のいずれかの形式による提供価額。提供方法および納期も明記してください。
 - (i) *Cash* : 企画・設計、運営、広報および／または会場整備の活動を支援するための金銭的拠出。スポンサーが物品または役務を直接提供する義務はありません；
 - (ii) *Value in Kind*（技術協賛とも言い）：直接の金銭的拠出を伴わない、物品および／または役務の提供；
 - (iii) *Cash*と*Value in Kind*を組み合わせた拠出。

なお、協賛者が専ら自社の利益のみのために実施する活動、または政府代表が明示的に承認していない活動は、協賛の総価額に算入することはできません。

スポンサーは、提案の総価額に応じて、本公示の別添2に詳述する露出向上、広報、共同マーケティング、共同ブランディングおよびビジネス支援に関する各種特典を、以下の3つのスポンサー区分に従って受けることができます。

シルバー	拠出額：€49,999.99 以下
ゴールド	拠出額：€50,000.00～€199,999.99
ダイヤモンド	拠出額：€200,000.00 超



在日イタリア大使館

協賛提案は、電子メールにより expo2027.yokohama@esteri.it宛てに送付してください。提出切は、技術協賛については2026年10月30日、その他の協賛については2027年1月10日です。

協賛提案には、以下の書類を添付する必要があります。

(i) 参加申請書（別添1の様式を使用）。排除事由が存在しないことおよび参加要件を満たすことについても、単独の提案者の場合は当該提案者が、複数の主体から成る提案者の場合は構成する各事業者が、提案企業の法定代表者による自己申告書を通じて証明するものとします

(ii) 署名者全員の有効な本人身分証明書の写し

本手続への参加により、政府代表は、提案者の申告内容、特に参加要件の充足に関する申告の内容を所管当局に確認するため、必要なすべての調査を行う権限を与えられます。

政府代表は、提案者の商業上および産業上の専有権を保護するため、プライバシーに関する現行規定に従い、最大限の機密保持を保証します。

政府代表は、スポンサーからの要請に応じ、別添2に掲げる区分の範囲内で、スポンサーの商業戦略とイタリア館のニーズとの相乗効果を最大限に確保するため、特典内容の調整を検討し、認めることができます。

受領した提案は政府代表が審査し、選定された事業者と協賛の条件、方法および内容について交渉した後、個別の協賛契約を締結します。

提案は政府代表を拘束するものではありません。政府代表は、提案への関心の度合い、GREEN×EXPO 2027へのイタリアの参加目的との適合性および整合性を評価します。また、政府代表は、その専権的な裁量により、博覧会の公的役割もしくは目的、または本取組の目的に照らして不適切もしくは不適合と判断される提案を採用しない権利、および競合する提案がある場合に最良と判断する提案を自由に選ぶ権利を留保します。

本公示および提案の提出方法に関する照会は、電子メールexpo2027.yokohama@esteri.it、または電話番号+39 06 3691.3852にて受け付けます。照会期限は、技術協賛については2026年10月23日、その他の協賛については2027年1月5日です。

別添：

1. 参加申請書；
2. 特典一覧表；
3. 契約書案。

東京、2026年10月15



イタリア政府代表
マリオ・アンドレア・ヴァッターニ大使